

火星の女王

著者名： 小川 哲
出版社： 早川書房

地球外知的生命の探求のために人生をかけて火星にやってきた生物学者のリキ・カワナベは、とある重大な発見をする。いっぽう火星生まれの少女、リリー-E1102は、地球へに観光を夢みて遠心型人工重力施設に通っていた。様々な人の想いが交錯する人間ドラマ

「NHK放送100年特集ドラマ」

地上の楽園

著者名： 月村了衛
出版社： 中央公論新社

取り返しつかない。何もかも。北朝鮮に来たときから――。
在日朝鮮人帰還事業。1959年に始まったそれは、人類史上最悪の「大量殺戮」への序章だった。大阪に暮らす二人の若者、孔仁学と玄勇太が経験する「地獄」を通して、日本人の差別感情と、政府・マスコミらが犯した大罪に迫る。
エンターテインメント小説界を牽引する著者が、戦後最大のタブー「外国人問題」に切り込んだ、今最も読まれるべき社会派巨編。

さよならジャバウォック

著者名： 伊坂幸太郎
出版社： 双葉社

結婚直後の妊娠と夫の転勤。その頃から夫は別人のように冷たくなった。彼からの暴言にも耐え、息子を育ててきたが、ついに暴力をふるわれた。そして今、自宅マンションの浴室で夫が倒れている。夫は死んだ、死んでいる。私が殺したのだ。もうそろそろ息子の翔【しょう】が幼稚園から帰ってくるというのに…。途方に暮れていたところ、2週間前に近所ですれ違った大学時代のサークルの後輩・桂凍朗（かつら こごろう）が訪ねてきた。「量子（りょうこ）さん、問題が起きていますよね？ 中に入れてください」と。

介護未満の父に起きたこと

著者名： ジェーン・スー
出版社： 新潮社

82歳の父が突然ひとり暮らしに。幸い健康だが、家事がほとんどできないため、その生活に黄信号が灯る。唯一の家族である娘は、毎食の手配から大掃除までをあえてビジネスライクにサポート。それでも日々体力と記憶力が衰える父に、「ペットボトルが開けられない」などの難題が次々とふりかかる。「老人以上、介護未満」の身に何が起きるのか？その時期に必要な心構えは？父のケアに奔走した娘が綴る、七転八倒の5年間。

デモクラシーのいろは

著者名： 森 絵都
出版社： KADOKAWA

東京・下落合、戦火を逃れた邸宅に集められた4人の女性。
GHQの一声で、彼女たちの人生を変えるハチャメチャな同居生活が始まった。1946年11月、日本民主化政策の成果を焦るGHQがはじめた“民主主義のレッスン”。いやいや教師役を引き受けた日系2世のリュウ、地位と邸宅を守るためこの実験に協力した仁藤子爵夫人、生徒として選ばれた個性豊かな4人の女性――それぞれの思惑が交錯する中、風変わりな授業が幕を開ける。希望と不安、そして企み……。波乱の展開が感情を揺さぶる、今年一番の超大作！

エピクロスの処方箋

著者名： 夏川草介
出版社： 水鈴社

「医療では、人は救えないんだよ」
大学病院で数々の難手術を成功させ、将来を嘱望されながらも、母を亡くし一人になった甥のために町中の地域病院で働く内科医の雄町哲郎。
ある日、哲郎の力量に惚れ込む大学准教授の花垣から難しい症例が持ち込まれた。患者は82歳の老人。それは、かつて哲郎が激怒させた大学病院の絶対権力者・飛良泉寅彦教授の父親だった――。

彼女たちは楽園で遊ぶ

著者名： 町田そのこ
出版社： 中央公論新社

お嬢さんたちの若い命が、新世界を担うのです。どうぞ、健やかに過ごしてくださいね……。喧嘩別れした親友が高校を退学した。突然、山に施設を作った新興宗教・NI求会に入会したのだ。親友を取り戻そうとする凜音。東京から《特別》になるために着た初花。大人が《楽園》と定めた場所に閉じ込められた子供たちは、その聖地で、禍々しいものと対峙する。

志記（一）

著者名： 高田 郁
出版社： 角川春樹事務所

文化元年（一八〇四年）、如月。清明の日にふたりの女兒が産声を上げる。
ひとりには蔵源美津。
蔵源家は黒兼藩で代々藩医を勤める家系で、祖父の教隨は秘密裡に腑分けを行い、父の恵明は藩医学校「青雲館」を担う立場であった。
今ひとりには高越暁。
備前刀を手掛ける刀鍛冶の一族で、祖母の高越剌は「女忠光」の異名を取っていた。
長じて、美津は医学、暁は鍛冶を志すことになる。猪突猛進で焰にも似た美津、常に冷静で氷に喩えられる暁、女には困難とされる道を選んだふたりの人生が、十九の初夏、思いがけず江戸で交錯する。志を胸に人生を切り拓いていく者たちの群像劇、いよいよ開幕。